

しもだいら よういち

下平 洋一 二刀流

行政運営のキーワードは



3 年半も続いた、コロナ禍の自粛生活は、経済活動の停滞や社会活動のコミュニティ維持に少なからず影響を与えました。規制により、新しい生活様式や働き方改革が実践される中で、今まで常識だった生活慣習が見直され、テレワークなど多様なライフスタイルが注目されて、「田園回帰や故郷回帰」などが結構なスピード感で進んでいます。

ど この地方行政でも、人口減少による地方創生は以前からの大きな課題でしたが、加えて、コロナ後における「生き方の価値観の変化」と言う身近な時代の流れにも、タイムリーな対応が迫られています。

更 に、伊那谷は近い将来、リニア新幹線や三遠南信道などの国家的プロジェクトで高速交通網が整備されることで、東京-大阪間の中央部に位置して利便性が高まり、地政学的にも物流や人流において注目され、「地の利を得た」発展が期待される地域となります。

南 アルプスのトンネルも次々と貫通し、昨年12月には飯田市で、リニア長野県駅の工事も始まりました。「伊那バレー新時代」を迎えるに当たり、伊那谷の中で存在感のある飯島町になるために、ここ数年間は、将来を見据えた施策を戦略的に打たなければならない大切な期間です。

先 見的発想力の「ビジネスセンス」と、胆識をもった「政治センス」。この二つの感度は、今までの地方行政の経験値やスピード感では通用しにくい多様な社会に於いて、的確な施策を実行する「二刀流」として、欠くことのできない政治的要素になります。

下平 洋一 プロフィール 町長になる前、私はこんなことをしてきました。

生年月日
1951年4月19日

学 歴
伊那北高校卒
日本大学商学部卒

役 職

- 1989年 一般社団法人駒ヶ根青年会議所理事長
中央アルプス花の道事業
フラッシュアップ駒ヶ岳事業
- 1990年 飯島小学校PTA会長
- 2000年 上伊那特産品研究会会長
ゼロ地場「気の里ビール」企画
- 2008年 NPO法人飯島中川政経人会議理事長
「どうする飯島・中川」シンポジウム開催
長野県元気づくり支援金知事表彰
農水省都市農村共生対流事業
- 2014年 NPO法人伊那里イーラ理事長



職歴・賞罰

- 1989~2015年 株式会社若丸代表取締役社長
馬肉の燻製「馬節」(さくらぶし)発売
馬の油「馬神油」(ばあじんゆ)発売
馬刺しネット販売出店
楽天市場グルメ大賞5年連続受賞

- 1995年 馬肉輸出会社WAKAMARU MONGOLIA設立
- 1995~2013年 若丸モンゴル代表取締役社長
- 1995~2000年 JICA支援モンゴル馬肥育試験事業
- 2003年 モンゴル・ロシアMEAT EXPOにて講演
- 2003年 モンゴル商工会議所会頭表彰
- 2006年 モンゴル農業大臣表彰

趣 味
2014年 電気自動車日本一周達成
乗馬トレッキング
写真

座右の銘
「大道無門」「知行合一」



しもだいら よういち

下平 洋一 後援会

〒399-3702 長野県上伊那郡飯島町飯島2709-3

TEL.0265-96-7015 後援会ホームページ HP ijima-mirai.com

発行責任者/下平洋一 後援会/伊藤秀一



下平洋一ブログ

下平 洋一

しもだいら よういち

新しい鼓動が聞こえ始めた！みんなで「いいまち」をつくっていきましょう。

民間感覚で、
ワクワクする飯島町の
総仕上げ！



堂々達成!

今年も
ランクイン

街の幸福度ランキング2023

長野県版で2位!

甲信越版で2位!

しもだいら よういち 下平 洋一



5 消滅可能性都市からの脱却 の政策目標

町の元気を取り戻す多様な経歴
と8年の経験で脂がのってます

ホップ ステップ ジャンプで
総仕上げ!



スーパープロジェクト <年々脅威を増す地球温暖化を利用して>
産学官連携で飯島町を太陽熱活用先進地に!

まちづくりのコンセプト

1 恵まれた自然や田園風景の中にも、快適な生活基盤があり、誰もが生き生きと活躍できる場所と助け合う仲間が居て、田園回帰の時代に「癒し・熟成・スローライフ」の魅力を発信するまちづくり。

- 自然を楽しめる生活が身近にあるという究極の贅沢を体感できる環境整備促進
- 生活の利便性を高めるコンパクトシティの充実でワンストップサービス向上
- 飯島版「お助隊」で共生社会を展開し気軽な助け合いの醸成



子育て支援の施策

2 女性として、母としてのクリエイティブな感性が、マーケティング等の商品開発に活かされ、子育ての都合に合わせた就労が可能で「子育てと仕事の両立」が可能な産業の育成と雇用促進。

- レディースファーム等、女性の職業の選択肢となり得る農業環境改善支援
- 「飯島町でマイホーム」事業で後継者確保や故郷回帰による移住定住支援
- 保育園児の受け入れ体制強化と魅力ある保育園活動及び教育関連費の負担軽減



高齢化社会の施策

3 農業や文化の土台を支える、人生100年時代の元気なシニアの健康管理を強化し、デジタルやスマート農業化を推進して、田舎暮らしの体験交流で活躍の場も楽しめる悠々人生の創出。

- シニアが気軽に使える自動草刈り機等のスマート農業化推進
- マイナンバーカードを活用した福祉タクシーで移動困難者支援
- 農業や田舎暮らしの体験観光で都市と農村の交流に貢献する活躍の場創出



地方創生の施策

4 二つのアルプスに囲まれた自然資源が、暮らしに活かされた循環型社会を構築し、リニア新時代や伊那バレー新時代に取残されないきらりと光る飯島町の魅力をブラッシュアップ。

- おひさま・森林・水・田園・人材を町の資源として生活の中で循環するシステムの創出
- 自然エネルギーの利用やカーボンニュートラルを推進する事業支援
- 千人塚・与田切公園等の再整備や観光拠点とキャンプエリアの連携で交流人口拡大



行政改革の施策

5 円滑な行政運営を推進するスピード感のある行政改革で、区や自治会の負担軽減を図り、デジタル田園都市構想の推進によるきめ細かな住民サービスの創出。

- 区や自治会の事務手続き簡素化とIT化や自動化による用水路等の管理作業軽減
- DXチームでマイナンバーカードを利用した住民生活全般のデジタル化実装促進
- 町民によるタウンミーティングや若手職員による政策提言の実現で参加意識創出

